

平成27年度嬉野市国民健康保険特定健康診査・特定保健指導の実施に関する報告

(法定報告値)

I 特定健康診査実施状況の概要

1. 実施期間 平成27年7月1日～8月31日
平成27年10月15日～10月31日（未受診者健診として追加実施）
2. 受診形態 個別健診（県内の特定健診実施医療機関にて）
3. 対象者数 4,781人
4. 受診者数 1,954人
（ヘルスサポート事業利用者 277人、人間・脳ドック健診受診者 94人、
検査結果提出者30人を含む）
5. 受診率 40.9%

表1 特定健康診査の受診状況（年齢別・性別）

	対象者数（人）			受診者数（人）			受診率（%）		
	男性	女性	全体	男性	女性	全体	男性	女性	全体
40歳代	312	228	540	47	40	87	15.1	17.5	16.1
50歳代	461	405	866	100	133	233	21.7	32.8	26.9
60歳代	1,080	1,177	2,257	417	580	997	38.6	49.3	44.2
70～74歳	494	624	1,118	250	387	637	50.6	62.0	57.0
全体	2,347	2,434	4,781	814	1,140	1,954	34.7	46.8	40.9

II 特定健康診査結果

1. 男女別有所見割合

	男性		女性	
1位	血糖異常（HbA1c5.6以上）	71.9%	血糖異常（HbA1c5.6以上）	82.6%
2位	腹囲	51.8%	脂質異常（LDLコレステロール高値）	50.7%
3位	血圧異常（収縮期）	49.1%	血圧異常（収縮期）	42.5%
4位	脂質異常（LDLコレステロール高値）	39.6%	BMI	21.0%

2. 心電図検査

特定健診受診者の40.8%が受診。そのうち『異常あり』が41.2%（要精密・治療者が4.2%）だった。

III 特定保健指導対象者数と利用者数

特定健診受診者のうち、特定保健指導の対象者となった者の割合は8.9%であり、そのうち特定保健指導の初回面接を終了した者の割合は63.2%で、終了者は63.2%である。（表2）

表2 特定保健指導対象者数と利用者数

	動機づけ支援	積極的支援	合計
保健指導対象者数	130人	44人	174人
初回面接終了者数（実施率）	85人（65.4%）	25人（56.8%）	110人（63.2%）
終了者数（実施率）	88人（67.7%）	22人（50.0%）	110人（63.2%）

平成28年度嬉野市国民健康保険特定健康診査・特定保健指導の実施に関する報告

(平成29年1月25日現在速報値^{※1)})

I 特定健康診査実施状況の概要

1. 受診形態・実施期間

個別健診（県内の特定健診実施医療機関にて）

平成28年6月1日～8月31日

平成28年10月17日～10月31日（未受診者健診として追加実施）

集団健診

平成28年10月30日（日）塩田保健センター、がん検診と同時実施

平成28年11月6日（日）嬉野市公会堂、がん検診と同時実施

2. 対象者数^{※1)} 4,724人

3. 受診者数^{※1)} 1,963人

（集団健診 60人、ヘルスサポート事業利用者 244人、

人間・脳ドック健診受診者 58人、検査結果提出者 13人、情報提供書 43人を含む）

5. 受診率^{※1)} 41.5%

II 特定健康診査結果（集団健診分含まず）

1. 男女別有所見割合

	男性		女性	
1位	血糖異常（HbA1c5.6以上）	67.8%	血糖異常（HbA1c5.6以上）	79.0%
2位	腹囲	51.1%	脂質異常（LDLコレステロール高値）	48.9%
3位	血圧異常（収縮期）	42.0%	血圧異常（収縮期）	42.4%
4位	脂質異常（LDLコレステロール高値）	34.0%	BMI	22.0%

2. 心電図検査

特定健診受診者の68.0%が受診。そのうち『異常あり』が42.6%（要精密・治療者が3.4%）だった。

III 特定保健指導対象者数と利用者数

特定健診受診者のうち、特定保健指導の対象者となった者の割合は9.6%であり、そのうち特定保健指導の初回面接を終了した者の割合は55.0%である。（表2）

表2 特定保健指導対象者数と利用者数

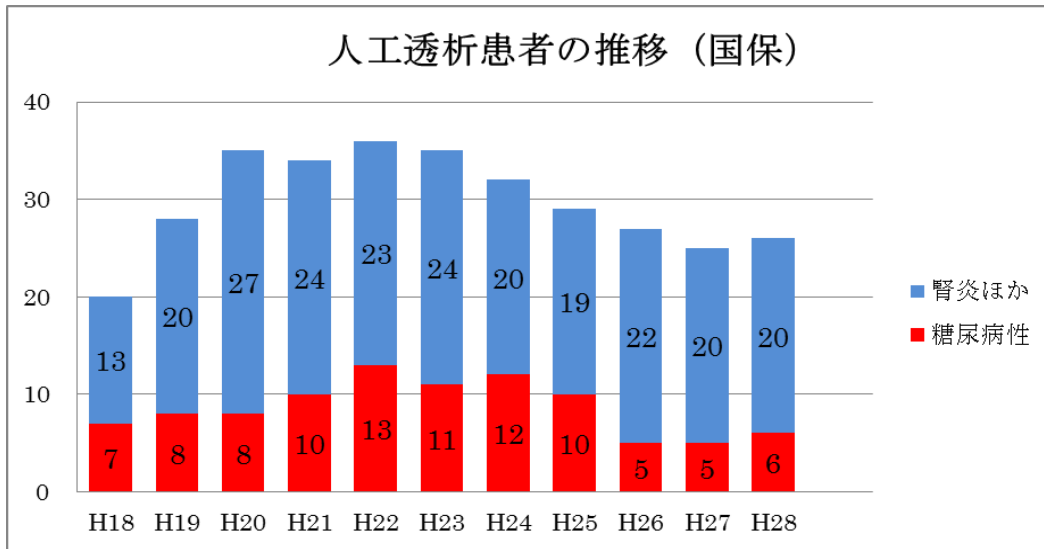
	動機づけ支援	積極的支援	合計
保健指導対象者数	142人	47人	189人
初回面接終了者数（実施率）	81人（57.0%）	23人（48.9%）	104人（55.0%）

IV 人工透析患者の推移（国保）

H28.4.20 付けで「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」が厚生労働省により策定され、佐賀県でも

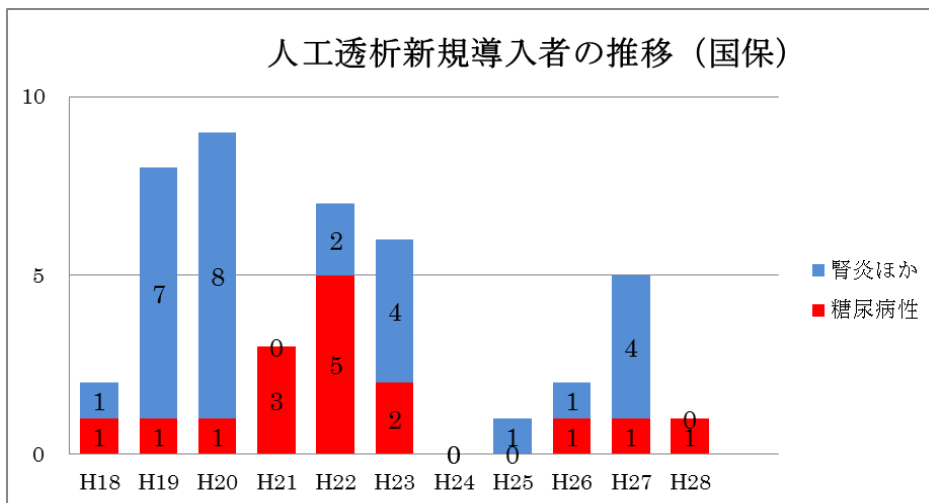
「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」が1月から始まりました。

糖尿病性腎症重症化予防の為に糖尿病未治療者、治療中断者、糖尿病で通院する患者のうち、腎症が重症化するリスクの高い者に訪問指導し、治療等へつなげていきます。



年 度		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
原因疾患	腎炎ほか	13	20	27	24	23	24	20	19	22	20	20
	糖尿病性	7	8	8	10	13	11	12	10	5	5	6
	合 計	20	28	35	34	36	35	32	29	27	25	26

年度末で調査 → 5月のレセプトで調査



年 度		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
原因疾患	腎炎ほか	1	7	8	0	2	4	0	1	1	4	0
	糖尿病性	1	1	1	3	5	2	0	0	1	1	1
	合 計	2	8	9	3	7	6	0	1	2	5	1

年度末で調査 → 5月のレセプトで調査